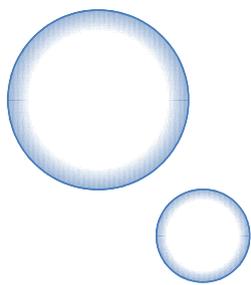


第二回 水循環施策推進に関する有識者会議 話題提供



2019.1.15
笹川 みちる

【バックグラウンド】

- ・文化人類学・開発学
- ・文化施設（構想・計画）
- ・イベント企画・実施



キーワード

- ・ワークショップ
- ・ハンズオン
- ・住民参加



「水循環」を伝える

水循環基本法…

- 第17条「国は、国民が健全な水循環の重要性についての理解と関心を深めるよう、健全な水循環に関し、学校教育及び社会教育における教育の推進、普及啓発等のために必要な措置を講ずるものとする。」
- 第10条「国民の間に広く健全な水循環の重要性についての理解と関心を深めるようにするため、水の日を設ける。」

水循環に関する施策（H.29年度「水循環白書」）…

- 第4章 健全な水循環に関する教育の推進等
- 第5章 民間団体等の自発的な活動を促進するための措置
- 第8章 国際的な連携の確保および国際協力の実施
- 第9章 水循環に関わる人材の育成

3

視点：水循環を自分ごとに

楽しみながら、水循環を知る
自然のしくみや制度と自分の
くらしのつながりを考える

ハンズオン展示



体験型プログラム

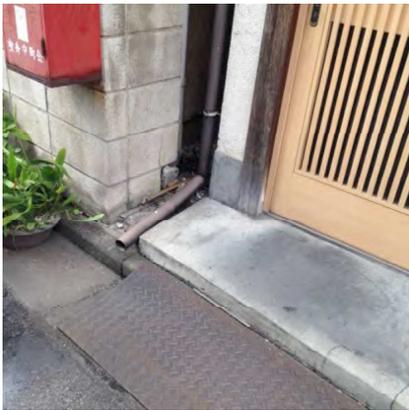
出前授業



雨のゆくえをデザインする



身近なところから、「見える」とりくみ



「Downspout disconnection (縦樋の非接続)」 → 雨のゆくえが見えるミニガーデン

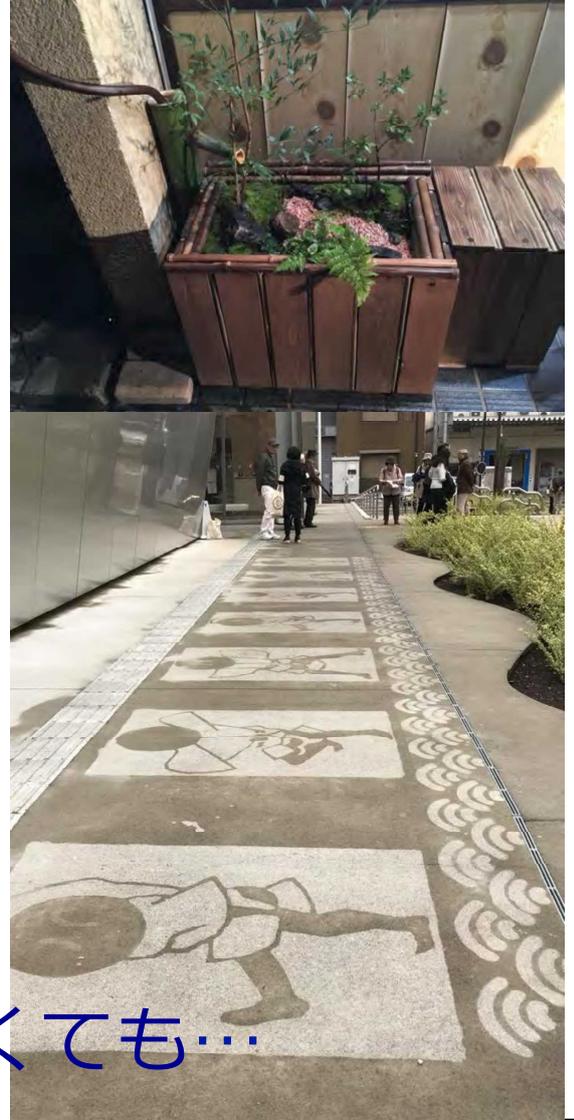


雨水管理
×
アート
×
まちあるき

すみだ、 雨の 三十六景 とは？

隅田川を始め8つの川と水路がめぐり、東京の東部低地に位置する墨田区は、都会の「雨のゆくえ」をいち早くデザインしはじめた街でもあります。このプロジェクトでは、北斎の作品にも多く登場する「雨」と、「富嶽三十六景」シリーズになぞらえ、すみだの新しい雨景色を街なかに創り出します。

「美しい」「水辺」がなくても…



地域でのアートプロジェクト

鑑賞 & 認定ツアー
2017. 11.25

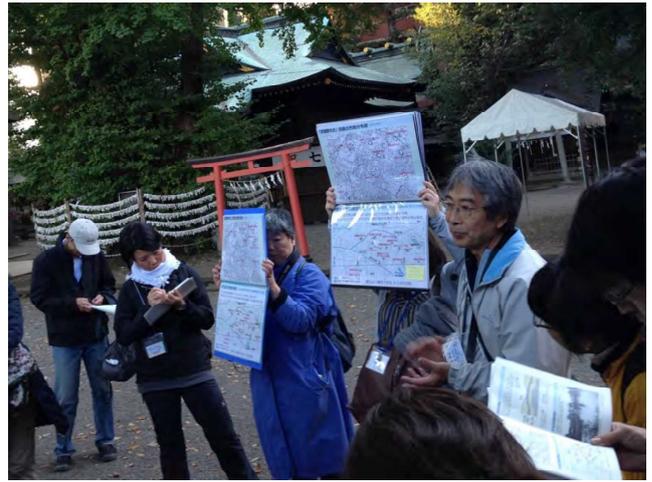
すみだ、雨の三十六景

● 雨地帯【ろしもん】

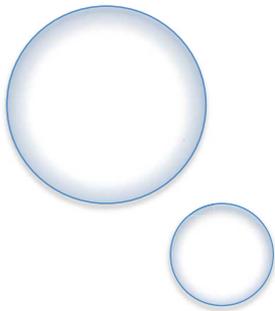
雨地帯とは、建物の安全を守るシンボルです。通常時には避難経路になり、通常時の雨の応対にも重要な役割を担うという考えからその色がつけられるなど、雨地帯は多岐にわたる機能を持っています。

- 雨さし板
- 雨手袋
- 雨点標
- ほこりった
- 雨点標
- 雨さし板スチロール製
- 雨さし板木製
- ガットソー
- 雨さし板スチロール製
- 雨さし板木製
- ガットソー
- 雨さし板スチロール製
- 雨さし板木製
- 雨さし板スチロール製
- 雨さし板木製
- 雨さし板スチロール製
- 雨さし板木製





水循環啓発講座「水の学校」
(武蔵野市より受託)



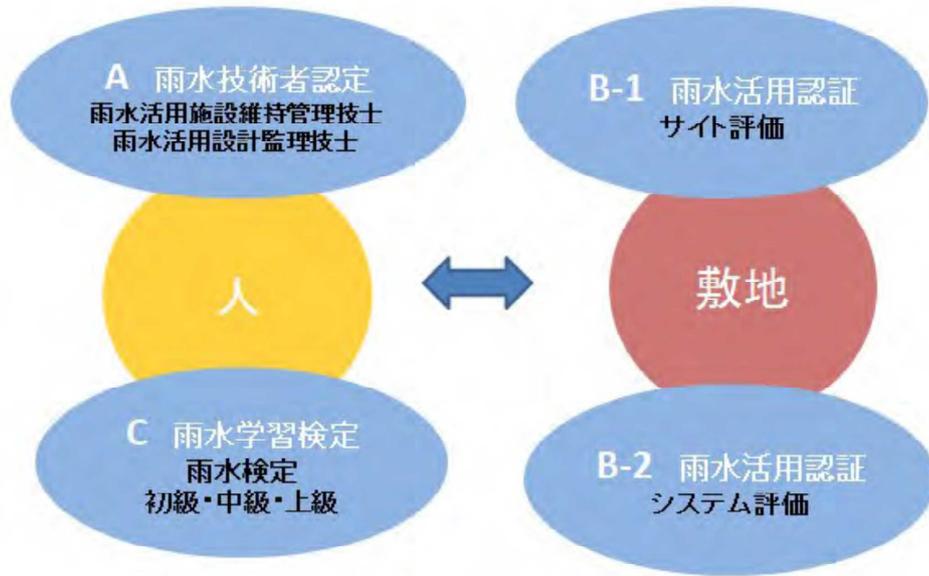
水循環すごろく



バンコク・チュラロンコン大学にて



「水循環基本法」「雨水の利用の推進に関する法律」の
市民レベルでの普及・実践をめざす



雨水市民の会の
雨タスサロン

お申込み受付中!

NPO法人雨水市民の会とは?
1995年に東京都墨田区で発足。2005年NPO法人化。
雨を活かすことで、漏水・洪水などの水危機を解決することをめざし、
生命の源である雨に学び、感謝し、雨を活かす教育普及事業や海外での
雨水活用普及等を行っています。
www.skywater.jp

雨タスサロンとは?
テーブルを囲んでお酒とおつまみを楽しみながら、さまざまなテーマを
「雨・水」を通して読み解きます。当会理事を中心に各回の話し手が得
意な話題を提供します。
雨水市民の会を初めて知った方、雨水活用ってなに?という方も大歓迎。
お気軽にワイワイガヤガヤ雨水談義を楽しみましょう!

会場 雨水市民の会事務局
開催時間 午後7:00~9:00
定員 15名
参加費 2,000円(会員:1,800円)
※ドリンク1杯、おつまみ1品つき
※お代わり可(有料)、食べもの持込可

お申込み Eメールにて、参加希望回、お名前・ご連絡先をお知らせください

ビール、自家製果実酒、ソフトドリンクなど

気象・防災・環境学習
雨のこと、
楽しく学んで
役立てませんか?

<https://amemachi.org>
amemachi.supo@gmail.com

【開催案内】
あまみず
雨水検定

特定非営利活動法人
雨水まちづくりサポート

雨水検定とは?

あなたも開催しませんか?

「水循環基本計画」 → 実装に向けて

- ・ 直接体験＋ツール・プログラムの開発
 - 学校での「水リテラシー」授業プログラム
 - 「水の日」のPR：象徴的なイベント、活動
 - 水循環を知る・感じるアプリ、シミュレーションゲーム
- ・ 施設からまちへ、個人へ
 - 「雨のゆくえ」の視点を加え、水のめぐりを考える入口
(講座、助成制度、技術者・アドバイザー育成)
 - 防災・減災、文化・アートなど「生活」を含む仕掛け

